

毎年大きくなるチョコレートケーキ、重荷である反面楽しみにしていた部分も多少はあったのだ。ケーキはいつまで成長し続けるのか。果てはいつやって来て、どのような形で決着するのだろうか

…なんてことを考えていたのは、何年前のことだったっけ。

そう、あれはまだリリアン学園の高等部に通っていた頃のこと。「黄薔薇革命」なんて騒がれた事件の後のバレンタインデー。

その答えが、今ようやくわかった。といっても今日はバレンタインデーではなくて、ホワイトデーなんだけど。だからケーキもチョコレートケーキではなくて、真白い生クリームたっぷり。

由乃も、ケーキとお揃いのような純白のドレスに身を包んでいる。そしてケーキの制作者は、由

乃の隣に立っていた。白いタキシードを格好良く着こなして。

「…由乃」

令ちゃんが小さな声でささやく。その手に、由乃は自分の手を重ねた。令ちゃんの頬が少しだけ朱くなる。

二人の手が、リボンの結ばれた一本のナイフを握っている。二人の前に置かれているのは、由乃の身長よりも大きなケーキ。

眩いフラッシュが、二人を包み込む。

カメラを構えているのは蔦子さん。今では日本を代表する女性カメラマンなのに、こうしている姿は高校時代となにも変わらないように見える。

そして、大切な友人たち…。

祐巳さんがいる。もちろん、その隣には祥子さまがいる。

志摩子さんも。そして、久しぶりにお会いする薔薇さま方も。

みんな、笑みを浮かべて二人を祝福している。ケーキにナイフを入れるとき、思わず涙が出そうになった。

披露宴の会場を後にする二人の頭上に、薔薇の花びらが舞う。

紅い薔薇、白い薔薇、そして黄色い薔薇。

三色の花びらが、まるで雪のように降りそいでいる。

由乃が手にしているブーケも、三色の薔薇を束ねたもの。十代の頃と変わらない悪戯な笑みを浮かべると、由乃はそれを宙に放った。

狙い変わらず、ブーケは祐巳さんの手に収まる。

驚きと喜びが微妙にブレンドされた表情を見せる祐巳さんの肩を、静かな微笑みを浮かべた祥子さまがそつと抱いた。

「次は、祐巳さんの番だからね」

横を通りすぎるときにそつとささやくと、祐巳さんは耳まで真っ赤になった。

* * *

コタツの中で、いつの間にか眠ってしまったら

しい。

なんだか、不思議な夢を見ていた気がする。

(あれって、結婚披露宴…だよ)

由乃と令ちゃんの。

現実にはそんなことあるはずがないのに。それは、決して叶うことのない夢だから。

いや、もしかしたらそうとは限らないのかも。

何年も先の話だもの、その頃には、日本でも同性の結婚が認められているかもしれない。

たとえ、そうならなくても。

「確か、北欧のどこかの国では、同性でも結婚できるのよね。よし、明日からはスウェーデン語の勉強よ！」

と、どこまでも前向きな由乃であった。

あとがき

創作館ふれ・ちせ

<http://plaza4.mbn.or.jp/~kamuychep/chiron/>

『ウアレンティーンヌスの贈り物』補完シリーズ第二弾、北原にしては珍しい「由乃×令」ものです。ケーキはいつまで成長し続けるのか。果てはいつやって来て、どのような形で決着するのだろうか。という由乃さんの疑問ですが、冷静に考えてみれば、行き着く先はこれしかないだろう、ということ(笑)。

あの二人って、絶対普通に男性と結婚なんてできなと思います？ だから、本当にこうなればいいんですけどね。

さて、次回作は

まだ未定ですが、ウアレンティーンヌス補完シリーズ第三弾の静×志摩子モノか、『光』の番外編か…になると思います。

それでは、また次回作でお会いしましょう。

二〇〇〇年三月 北原樹恒

kitsune@mb.infoweb.ne.jp

閲覧に関する注意事項

このPDFファイルは、画面での閲覧、紙への印刷の両方に適合するようにレイアウトされているため、閲覧時にはちょっとした工夫が必要です。

モニタ上での閲覧

モニタ上で読む場合、ブラウザやアクロバットリーダーのサイズを横長にして、ちょうど半ページが画面に収まるようにしてください。すると、Enterキー(Returnキー)で半ページずつ読み進めていくことができます。

画面解像度が高い場合(1280×1024以上)、ウィンドウサイズをできるだけ大きくして、1ページ単位で表示することもできます。その場合は、表示モードをデフォルトの「幅に合わせる」から「全体表示」に変更します。

なお、モニタ閲覧には旧タイプのレイアウトの

方が適しているかもしれません。(その代わり、旧レイアウトは印刷向きではないのです)

どうしても旧レイアウトで読みたいという方は、北原宛にその旨メールでお知らせください。個別に対応いたします。

印刷しての閲覧

印刷して読む場合、用紙サイズはB5を使用します。

印刷実行前に、アクロバットリーダーのプリンタ設定を確認してください。

高性能のレーザープリンタを使用する場合、プリンタの「2ページ印刷」の機能を用いた方が、実際の本に近い文字サイズで読みやすいかもしれませんが、(縮小してB6用紙に印刷するのでも可)

アクロバットのバージョンが4の場合、印刷が極端に遅くなる場合がありますが、これはソフトの仕様によるものと思われるのでご了承ください。